

令和4年7月9日（土）

1 開会のあいさつ（委員長）

- ・金成小中学校の先生方はよくがんばっている。子どもたちのために前向きな話合いになるようお願いしたい。

2 新委員の紹介

- ・新委員2人を紹介

3 協議（司会：委員長）

（1）令和4年度学校運営方針、4月～6月の学校の様子について

①校長からの説明 ※第1回学校運営協議会資料参照

②主な質問と意見

質問 ○学力検査の結果が低いようであるが、どんな対策を講じているのか。

→身に付いていない部分の学び直し、学習規律の定着等に取り組んでいる。

→今後、学力検査の結果を保護者とも共有し、家庭とも連携を図っていく。

○「AIドリル」とは、どのようなものか？

→個のレベルに合わせて学習できるアプリで、市内の学校で統一して導入している。

○タブレットの家庭への持ち帰りの状況はどうか？

→2年生以上で実施している。1年生については、現在準備を進めている。

○家庭でタブレットを使った学習を行った際に、接続等のトラブルはなかったか？

→これまでトラブル等は起きていない。

○タブレット端末の使用による視力への影響はあるか？

→視力検査を行っているが、タブレット使用との因果関係は不明である。

○地域との交流活動はどのようなことを行っているか？

→総合的な学習の時間に、「くりはらふるさと学」を行うなどの取組を行っている。

○「水泳大会」は行っていないのか。

→現在は行っていない。

○不登校の状況はどうか？

→前期後期ともに、不登校の児童生徒が数名いる。

○不登校や不登校傾向の児童生徒が別室登校した際の学習はどのように行っているか。

→個別対応している。タブレットを使って教室の学習に参加することもできる。

○授業中の立ち歩きや教室からの抜け出しをする子どもへどのように対応しているか？

→補助員、教頭、副校長等が対応している。

○学習参観の出席率がよいと感じた。コロナ対策はどのように行っているか。

→参観者の健康チェックシートの提出、参観者の入れ替えや人数制限を行っている。

○感染防止のために不織布マスクが効果的であるが、家庭への呼びかけはしているのか。

→学校から家庭にお願いはしているが、布マスクをしてくる子どももいる。

○教員の在校時間が長いようである。原因は部活動の指導によるものか？

→部活動の他、事務処理等も原因になっている。

意見 ○他校の例であるが、過去にスポーツテストの結果を大きく向上させたことがある。下位の子どもには具体的で丁寧な指導を行い、上位の子どもには高い目標を立てさせることが大切である。

○本日、4年生のホタルについての学習や、中学生の旅行体験の発表、特別支援学級の子どもたちの様子等を参観し、感心した。

○りんご園に見学に来る子どもたちの様子を見ると、徐々に落ち着きが出てきており、先生方の指導の成果が見える。

- スクールバスの乗車態度がよくないと聞いている。以前立ち上げた「スクールバス運営委員会」がなくなってしまったようなので復活させてほしい。  
→P T Aと協力して、検討していく。
- 登下校時の安全確保のため、全員をスクールバスに乗車させることを検討してほしい。  
→乗車時間等の影響もあり、慎重に検討しなければならないと考える。
- 学校便りで転入教職員は紹介していただいているが、転出教職員についても掲載してほしい。また、学校運営協議会委員に学校便りと一緒にP T A会報も送付してほしい。  
→今後そのようにする。
- 部活動の外部指導者の顔合わせを行い、指導方針の確認を行う必要があると考える。  
→今後検討する。
- 地域への部活動以降についての見通しについて、保護者にも伝えてほしい。  
→有識者会議からの提言の段階であるため、今後の動向を見守っていく。

## (2) 今後の活動内容等について（事務局）

### ①今後の日程について

- ・年4回の実施を予定している。今後、委員と教職員による「熟議」を行っていきたい。

### ②今後の活動について

- ・金成小中学校運営協議会の現在の取組と今後の見通しについて共有
- ・他の自治体（加古川市、登米市、西宮市）の取組について確認

→学校運営協議会についての理解を深めるため、県に配置されている「CSマイスター」の講話等も検討してほしい。

### ※栗原市教育委員会 次長あいさつ

- ・学力向上やスクールバスの件等について、様々なご意見をいただいた。教育委員会としても検討を行い、しっかりとサポートしていきたい。

## 4 閉会のあいさつ（副委員長）

- ・本日の話し合いを学校運営に生かしてほしい。